



# 県営水道の地震対策

## 9月1日は防災の日です

県営水道では、大きな地震が起きたときにも皆さまの飲み水が確保できるように、日ごろから施設の点検や耐震化への整備などを進めています。今回は、地震対策についての疑問にお答えします。

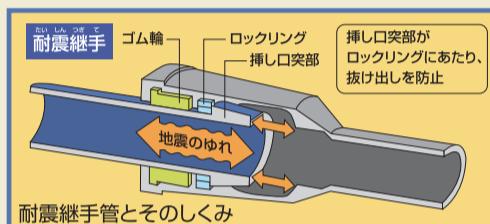


### Q1 地震による水道施設の被害を最小限にとどめるために、県営水道ではどのような対策をしているのですか。

**A** 県営水道では、地震対策として水道管路や浄水場の耐震化、水の相互融通など主に次の4つの取組みを行っています。

#### ①水道管路の耐震化

県営水道の水道管の大部分は地震でも折れにくい材質のものですが、より耐震性を高めるため、大きな振動でも管のつなぎ目が外れにくい耐震継手管の布設を進めています。(平成20年度末の耐震化率は13.1%)



#### ②浄水場・配水池などの耐震化

これまで東海地震(レベル1地震動)に備え耐震化対策を進めてきましたが、水道施設の耐震性をより一層強化するため、浄水場や配水池などの基幹施設を対象に県営水道の給水区域内で想定されている最大規模の地震(レベル2地震動)に対する耐震診断を行い、必要に応じて耐震補強工事を実施します。

#### ③水の相互融通:

Q2をご覧ください。

#### ④日ごろの訓練

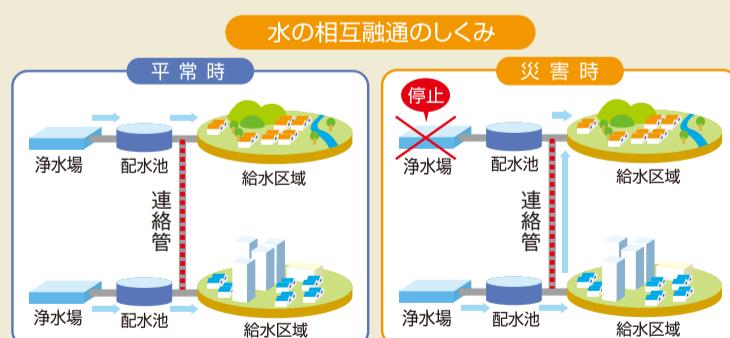
地震発生時の応急活動を円滑に行うため、地震災害対策訓練や市・町との合同応急給水訓練等を定期的に実施しています。



応急給水訓練

### Q2 県営水道が進めている「水の相互融通」とはどのようなことですか。

**A** 地震により浄水場などに被害があった場合でも、別の浄水場や横浜市・横須賀市・小田原市・秦野市・座間市・中井町・箱根町・愛川町から水が供給できるように、連絡管等を整備しています(平成21年度2.7km予定)。



### Q3 大規模な地震が発生し、水道が断水した場合、その復旧にはどのくらいの期間がかかるのですか。

**A** 発生の切迫性が指摘されている東海地震についてはおおむね1週間程度で応急復旧が終了するよう、復旧体制を確保するとともに水道管路の耐震化など施設整備を実施しています。

### Q4 大規模地震により水道施設に大きな被害が発生した場合に、他の県などから応援は来てくれるのですか。

**A** 県営水道は、近隣の水道事業者(千葉県及び静岡県)と災害相互応援に関する協定を結び、応援隊の派遣や物資の調達など災害時の応援体制を確立するとともに、管工事業組合や材料メーカー等の各種団体とも応援に関する協定を結んでいます。

また、県内や関東近県、全国各地の水道事業者を会員とする(社)日本水道協会を通じて水道事業者が相互に応援できるよう覚書を結んでいます。県営水道ではこの覚書に基づき、阪神淡路大震災をはじめ、新潟県で発生した中越地震や中越沖地震に応援隊を派遣しています。



### Q5 地震の発生に備え、県営水道では、飲料水を確保しているのですか。

**A** 地震災害時の応急給水は市や町の役割となっていますが、県営水道では、地震災害時の生活用水を含む飲料水確保のため、災害用指定配水池等を39ヶ所指定し、常時33万m<sup>3</sup>以上の水を確保しています。これは、お客様1人当たりに換算すると約120リットルとなります。なお、地震災害時は各市町がこの水を運搬し、応急給水を実施します。

### Q6 地震災害が発生した場合、どこに飲料水を取りに行けばよいのですか。

**A** 各市町では、地震災害時に上記の災害用指定配水池から飲料水を運搬し応急給水活動を行うとともに、広域避難所等に耐震性貯水槽や防災井戸、鋼板製プールなども併せて整備しています。詳しくは、お住まいの市町へお問い合わせください。

なお、県営水道では、広域避難場所や災害時医療拠点病院等の重要施設への給水を確保するため、優先的に水道管路の耐震化を進めています。

### Q7 地震の発生に備えて、各家庭では、どのくらいの飲料水を確保しておけばよいのですか。

**A** 人間の生命を維持するためには、大人1人当たり1日3リットルの飲料水が必要といわれており、3日分を確保することが目安です。ご家庭でも大きな地震などによる断水に備えて、水道水をくみ置きしておくことをお勧めします。市販のペットボトルの水でも結構です。

### Q8 飲料水を保存する場合に、どのようなことに気をつけたら良いのですか。

**A** ポリ容器などに水道水をくみ置きするときには、次のことにご注意をお願いします。

- ①密封性のよい容器を選び、中をよく洗います。
- ②容器に空気が残らないように水道水を入れて、しっかりと密閉します。
- ③日の当たらない涼しい場所で保管します。
- ④保存した水は、4日(夏季)～10日(冬季)程度を目安に、洗たくや掃除に利用するなど交換します。ただし、浄水器を通した水の場合、塩素による消毒効果がないため毎日交換してください。なお、保存した水を飲用するときは、必ず煮沸してください。